



宮司プレス第二十二号

彦島八幡宮 宮司ニユース

発行者 彦島八幡宮宮司 柴田 宜夫

発行 平成二十年三月十日

宮司の柴田です。二月に積雪を観測し

たのは二十九年ぶりだそうで、三月に入っても、気象庁が発足して記録的な暖冬だった昨年とは裏腹に厳しい余寒の毎日です。

二月は、「弥生」^{やよいこ}「ひな祭」^{ひなまつり}。

古来から「木草弥生(きくさいやよい)」「茂る月、つまり草木のいよいよ生い茂る月の意味で、つまって「やよい」となったという説が有力です。

ひな祭りの祝いの膳は「雛の膳」^{ひなげん}です。

三月三日の桃の節句、「ひな祭り」に、ひな壇に供えられる祝いの膳を「雛の膳」^{ひなげん}といいます。欠かせないのが「桃の酒」^{ももざけ}

と「白酒」^{しろざけ}と「菱餅」^{ひしこ餅}です。桃の酒は

桃の花を浸した酒で、白酒は熟成糖化させた甘味が強く白くにごった酒です。桃の木は邪気をはらう木と考えられ、魔除けとして桃の木を使う風習がありましたし、桃

の葉も、汗疹^{あせも}やただれに効果があると入浴剤

として使われたり、葉の汁は、魚の中毒を緩和するとして、古来から使われていたようです。従って、ひな祭りに桃の酒を飲むと無病息災といわれたのです。白酒が桃の酒とともに供えられたのは、紅白でおめでたいからでしょうか。

菱餅は、紅白緑の三層をなしています。この三色にもそれぞれ意味があり、赤のくちなしが解毒剤、白の菱が血圧低下剤、緑のよもぎが増血剤になっているそう。菱餅の形は、我々人間の心臓の形を表しているのだそうです。何れにしても、ひな祭りに欠かせないお供え物には、娘のみならず家族の延命健康を願う心が生きています。

ひな壇の前で、家族全員で過ごし、お供えのお下がりを頂き、家族の健康を祈ったたらんのひととき、ほほえましい情景が目にかびます。「この「供」という言葉には、人々が同じ飲食を同じ場所において賜るという意味がふくまれているのだと思います。

まさに「節供」であります。

陰膳^{かげぜん}をご存知ですか

私事で大変恐縮ですが、高校二年生の長男が、修学旅行という事で、カナダバンクーバーに、過日の七日から十五日までの一週間ホームステイに出かけて留守です。

我が家では、いないはずの長男の席に、いつも使っている長男の食器に、少量ずつ盛り付けたみんなと同じ食事に箸をそえて、お供えをしています。これを「陰膳」を据えるといいます。今、カナダは何時ごろで、ホームステイ先のご家族と打ち解けているか、礼儀正しく感謝の言葉を言っているか、粗相がないか、体調はどうかなどと心配しながら、長男のいない食事をしています。私の実家(熊本)の母も、毎朝欠かさず私に愛用していた「雑草のごとく」と書かれた湯飲みにお茶を供えて、陰膳を据えてくれます。婿入りして十九年になりますが、息災で神明奉仕が出きるのも、子を思つ母の祈りがあればこそで、大切なものは伝えていかななくてはと思います。実践しています。

春は卒業あるいは入学と別れと出会いの季節でもありますが、出会いを大切に日々清々しく、「日清」で生活したいものです。

年度末、何かと御多忙の事かと存じますが、御自愛下さいましてお過ごし下さい。

二月の祭典行事の報告

節分祭 *二月三日

生憎の雨でしたが、「豆まき」を取り止めて、「豆配り」を行いました。「おもやい」の精神で分けあいました



横浜ベイスターズ下関ファンの集いの会参拝 *二月九日



建国祭 *二月十一日

市民会館の建国祭では、当宮維蘇志会演
畠会長が「遙拝の詞」を奏上しました



二十九年振りに、二月に積雪、境内も雪化粧



祈年祭 *本宮 二月十七日



*六連島八幡宮 二月二十五日

*田の首八幡宮 二月二十七日

朝粥会 *二月二十日

第十九代宮司柴田八十二天人命十八年祭

*二月二十四日、宮司宅祖霊舎にて斎行

三月の祭典行事予定

福浦金刀比羅宮月次祭 *三月十日

南風泊恵比須神社例祭 *三月十五日

維蘇志会勉強例会 *三月十五日

春季祖霊祭、神道会総会*二月二十日

家の宗旨が神道の方の三十四回目を数

える祖霊祭と十七回目の総会の開催

朝粥会 *三月二十一日

午前六時半祈願祭 宮司講話 お粥を
食べます、七時二十分終了予定、どなた
でも参加できます

三月の宮司の予定

下関青年神職会氏子青年会合同榎参加

*三月二日、長府海岸にて

下関青年神職会三月例会当宮にて開催

出席 *三月四日

玄洋中卒業式参列 *三月八日

山口県神社庁教化委員会啓発部会出席

*三月十日、山口市へ出向

当宮奉賛会役員会出席 *三月十一日

玄洋中PTA送別会 *三月十二日

玄洋中学校評議員会出席 *三月十四日

西山小卒業式参列 *三月十九日

玄洋中仮入学出席 *三月二十四日

山口県神社庁下関支部研修会参加

*三月二十四日

山口県神社庁教化委員会・講演研修会出

席 *三月二十五日、二十六日

建国記念の日下関奉祝会役員会

*三月二十六日

親睦野球参加

*三月二十九日、下関球場にて

神社本庁フェニックス対山口県神社

庁下関支部シンカーズの親睦行事